

# NEWS & TOPICS

# 農業大学校便り

## 受験生の皆さんへ。

### 和歌山県農業大学校の推薦入学試験の受付が近づきました。

第5回オープンキャンパス。ハウレンソウの種まきを行いました。



また、一般試験(1次)は12月20日(火)に実施。応募期間は12月1日(木)から12月15日(木)まで。更に、一般試験(2次)は平成24年3月15日(木)に実施。応募期間は平成24年2月27日(月)から3月12日(月)までです。皆さんの応募をお待ちしています。

「県内に住所があり、高校を来年の3月に卒業する皆さん」を対象とします。応募期間は10月19日(水)から11月2日(水)まで。試験は11月9日(水)に実施します。試験内容は作文と一般教養、そして面接です。なお、合格発表は11月11日(金)です。



この写真の張られたハウスミカンが各地のスーパーで販売されました。

## 「9月27日」の実習風景。



樹上脱渋と言います。



他にもキャベツなどの葉菜類を定植。

この日は秋晴れの爽やかな1日。野菜コースでは校外圃場でレタスの定植が行われました(写真右上)。また花きコースではハウスのビニルの張り替え。先の台風でビニルが破れる被害がありました(写真右下)。そして果樹コースでは「紀ノ川柿」の準備。柿の実を固形アルコールを入れたナイロン袋で覆う作業(写真左)を行いました。



上に登ると案外高さがあります。

## シリーズ「今日のお昼ご飯」(第19回)



旧暦の8月15日は中秋の名月。今年は9月12日がこの日にあたりました。鶏肉たっぴの炊き込みご飯にマイタゲのお吸い物。焼き魚はサバ。そして、里芋の収穫期を迎えることから芋名月と呼ばれることにちなみ、小芋の酢味噌和え。また、月見団子がつきました。

## 「6次産業化をめざした農産物加工の現状と今後の方向」



第一回公開講座は紀州食品(株)の武井会長を迎え、上記の内容で果物缶詰を中心とした農産物加工について講演していただきました。特に生産から加工・販売を一貫して扱う「6次産業」としての取り組みは今後の地域農業の発展に不可欠と思われることから、これまでのノウハウを元にした話を聞くことができました。

## 第5回「オープンキャンパス」開催



今回は4名が参加し、野菜と花きの作業を体験。野菜コースでは先ず各温室での栽培状況の説明の後、セルトレイにハウレンソウの種を播きました(上部の写真参照)。午後は花きコースでフラワー装飾。温室から個々に花を摘んできて思い思いにアレンジメントを楽しみ、その作品を持ち帰ってもらいました。

## 岡山の特産果樹は？果樹コース視察。

果樹コースは8月25・26日、岡山県農林水産総合センター果樹研究所へ研修。モモ・ブドウについて学習しました。ブドウは「ピオーネ」や「シャインマスカット」が主力品種。たわわに実ったブドウ棚の下で、仕立て方や栽培のポイントについて説明を受けました。モモは「岡山夢白桃」と呼ばれる品種がイチオシとのことでした。



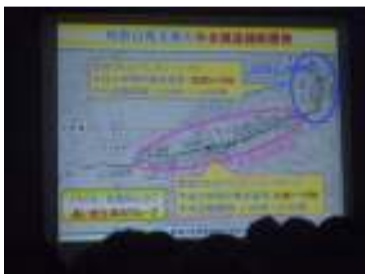
第31号  
平成23年  
9月  
発行  
和歌山県  
農業大学校

## 「いらっしゃいませ!!」和農市。

夏休み明けとともに和農市が再開しました。しかし、農産物の端境期に当たり、多くの品物が並べられるのはもう少し暑さが収まってからになりそうです。それでも熱心なお客さんが開店前から集まり、品定めを行っていました。



## 南海地震に備えて。減災教室。



中央構造線(和泉山脈南麓)にも危険性があります。

和歌山県は南海地震の危険性と常に隣り合わせにあります。特に津波に対する危険は東日本大震災でその被害の大きさを目の当たりにしました。今日の講演と体験によって、一人一人が防災意識を高め、自らの身を守り、そして周囲を助け、支える心構えが身についたと思われます。



起震車に乗って震度7の揺れを体験。

## 北海道研修旅行。

2年生にとっては非常に楽しい北海道研修(中には夏休みが短くなるという学生もいますが...)。6日間にわたって各地をバス移動しながら貴重な体験をしました。何よりも雄大な自然で心を癒すとともに、美味しい食べ物を満喫したことだと思います。



花・野菜技術センターを見学。北海道は日本を代表する食糧供給地域。

カヌーやラフティングなどを体験することができました。



専修学校

和歌山県農業大学校

〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422  
TEL 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402  
HPアドレス <http://www.ag-wakayama.ac.jp/>  
メールアドレス [wa\\_noudai@ag-wakayama.ac.jp](mailto:wa_noudai@ag-wakayama.ac.jp)